

### 『高校生のための道徳教科書』

麗澤大学道徳科学教育センター／監修 麗澤大学出版会 150/レイ/

高校生の共感力や想像力、自己洞察力などを刺激する道徳のテキスト。物語や体験談、小説といった「ナラティブ」と、それを自分の課題として捉えられるような質問を掲載。一部書き込み式。

### 『おとなも学べるこども礼儀作法』

尾崎 文春／著 少年写真新聞社 Z385.9/オサ/

礼儀作法とは「相手を大切に思っている」という気持ちを、動作を通して伝える方法です。公共の場での立ち居振る舞いや、こどものうちに身につけておきたい礼儀作法を、ポイントを押さえ、イラストを多用して紹介します。

### 『ワナにはまらない微分積分』

大上 丈彦／著 技術評論社 413.3/オオ/

微分積分のつまずきがちなワナはここにある！ 難解な微分積分を、積分・微分・極限の順番で、イラストやマンガを交えながら優しく解説する。ジャケットは裏返すと旧書名のデザインになるリバーシブル仕様。

### 『13歳からの家事のきほん46』

アントラム栢木利美／著 海竜社 Z590/アン/

13歳からは大人の仲間入り。1人で自活できるように、「本当に必要な生活の知恵」を身につけましょう。掃除、片づけ、洗濯、時間使い、料理、裁縫それぞれのきほんを紹介。子どもだけでなく、家事の初心者さんにも役立つ本。

### 『私はコーヒーで世界を変えることにした。』

川島 良彰／著 ポプラ社 617.3/カワ/

18歳でエルサルバドルのコーヒー研究所に入所。内戦や大地震に巻き込まれながらも世界中でコーヒー栽培に携わり、「コーヒーハンター」と称賛される著者が、波瀾の半生を通して、夢をかたちにする事の素晴らしさを問う。

### 『のび太の「力」』

横山 泰行／著 北國新聞社 726.101/ヨコ/

できないことはすぐあきらめる、原因は人のせいにする、生まれつきのもので悩まない…。これがのび太パワーだ！ ドラえもん学を提唱する著者が、だれもが持っているのび太の「力」を活用し、よりよい人生を送る方法を説く。

### 『カフェ・デ・キリコ』

佐藤 まどか／著 講談社 Z913.8/サト/

中学2年生の霧子は母とともに父の故郷ミラノへ移住し、祖父のギャラリー・カフェを継ぐことに。そして、さまざまな人たちとの交流のなかで、異国暮らしの難しさと思いがけない優しさに触れ…。家族の絆の物語。

### 『空しか、見えない』

谷村 志穂／著 スターツ出版 913.6/タニ/

15歳の夏、臨海学校で一緒に遠泳をした8人組のバディ“おしゃもじハッチ”。10年後、突然その輪が一つ欠けてしまったことをきっかけに彼らは再会し、再び泳ぎ出す。『Berry's Cafe』掲載を単行本化。

